

■事業計画の概要

名 称 大崎市東土地区画整理事業

実 行 者 大崎市東土地区画整理組合

事業の目的 本地区は大崎市の中心商業地帯に位置し、東西両側道路を通じて世界的流通するゲートウェイにふさわしく、商業、業務、文化、アミューズメント、居住等の機能も共存・融合させ、賑わい・活力を創出する商業地帯としての役割が期待されている。
このため、アーニシティの新しい都市環境整備を行い、人・情報・文化が交流し、発展する街づくりを推進するべく土地の適度利用にあわせて公共施設の整備改善を図ることを目的とする。

実行面積 14.5ha(第1地区11.7ha、第2地区2.8ha)

総事業費 92.18億円

実行期間 平成27年11月～平成28年2月まで

■土地区画整理事業

東土地区画整理計画(面積:12.7ha)

■事業の進捗

- 1987年 2月 大宮システム開発株式会社、株式会社高島屋、東海電気通信株式会社及び東道ニッポン都市開発株式会社により「東道地区再開発事業研究委員会」設置
- 1989年 7月 「東道地区開発協議会」発足
- 1991年 3月 大崎市市営事業東道地区再開発地区管理事業「東道区土地整理組合(東道再開発)」
- 1992年 4月 東道地区土地画整理組合設立準備会設立
- 1994年 7月 大崎市東土地区画整理事業施行区域の公告
- 1995年11月 大崎市東土地区画整理組合設立認可
- 1996年 2月 整備地決定
- 1996年 6月 東道地区再開発地区計画の都市計画決定
- 2003年 6月 区画調整開始(1号棟A地区の仮開業開始)
- 2003年10月 なんばパークス(第1棟竣工)
- 2003年12月 東道地区地区計画の変更
- 2005年 7月 第一工区除地処分公告
- 2005年 8月 整備地合に伴う土地・建物売却
- 2005年11月 清算金の徴収・交付完了
- 2006年 3月 ヤマダ電機(AEON なんば店オープン)
- 2007年 4月 なんばパークス(第2期竣工)・ブランドオープン
- 2007年 6月 オックス・スター・マンション竣工
- 2010年 6月 総合マンション竣工(予定)

■公共施設の整備

●道路

区画 番号・名称	延長(m)	延長(m)	面積(m ²)
区画調整第1号棟(南北線)	22	912	22,746
区画調整第1号棟(東西線4-1)	16	169	2,709
区画調整第1号棟(アミューズ)	16	139	2,332
区画調整第4号棟(東西線4-1)	16	140	1,773
区画調整第1号棟-9号棟	6-16	336	5,683
計	1,682	34,680	

●公園

名称	面積(m ²)
第1号棟(第1期)公園	6,893
第1号棟(第2期)公園	770
計	6,372

●保嬰地

区 画	面積(m ²)
A地区	2,264
B地区	1,396
C地区	11,189
F地区	127
計	15,746

■事業計画の概要

- 1998年 9月 第1区
- 2000年 2月 第2区
- 2004年 6月 第3区
- 2008年 1月 第4区
- 2007年 8月 第5区
- 2007年11月 第6区

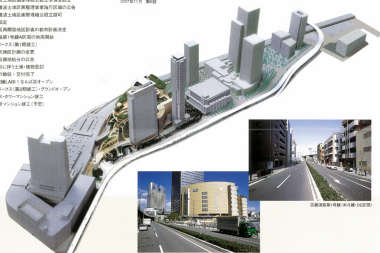
■土地利用

種 目	第1期		第2期	
	面積(m ²)	%	面積(m ²)	%
道 路	21,267	14.5	34,815	23.4
公園	9,587	6.6	9,570	6.6
宅 地	114,848	78.9	88,844	59.2
保嬰地			15,746	10.8
計	145,277	100.0	145,277	100.0

第1期



第2期



“ミナミ”らしく、“自分”らしく
“なんば”は自らのアイデンティティを大切にします。



高層ビル街の「なんばパークス」



緑の多い大衆公園



駅前広場

なんばパークス(地上)公園(区画調整第1号棟)